

サイナスフロアエレベーションにおける 手術併発症の予防と対応

～手術に対する基本的な考え方～

河奈 裕正

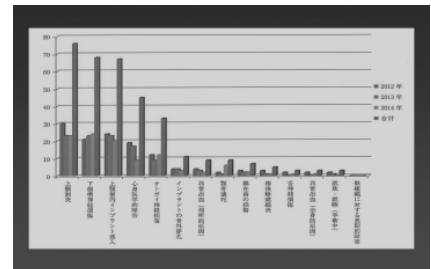
慶應義塾大学 医学部歯科・口腔外科学 准教授



手術に伴う3大併発症には、「出血」、「感染」、「臓器の副損傷」がある。また、これらを防止するには、術前の十分な診断が最も重要であり、また、不幸にして併発症が生じた場合でも、術中、術後の迅速かつ適切な診断（判断）が併発症を重症化させないために必要となってくる。したがって、当然のことながら、当該手術の併発症に関わる診断と対処法を知る者のみが、術者になり得るのであって、未熟なうちは、指導医の下で手術を行うか、専門家に依頼するかを選択して、患者により良い手立てを提供しなくてはならない。

サイナスフロアエレベーションも、手術であるが故に上記は然りである。起こりうる手術併発症の知識が十分で、対応能力が備わっていなければ手術を計画してはならない。

口演では、サイナスフロアエレベーションに関わる手術併発症の予防と対応に少しでも役立つよう、「出血」、「感染」、「臓器（神経、上顎洞粘膜、隣在歯など）の副損傷」を中心に、本術式で特有な併発症である「上顎洞内インプラント迷入」も含めて述べていきたい。



上顎洞内異物（2006-2011、慶大紹介例）

インプラント	4
インプラント関連充填材	3
ガッタバーチャポイント	5
金属片	4
リーマー	1
歯根	1
	(例)

略 歴

1988年 東北大学歯学部卒業
 1988年 慶應義塾大学医学部研修医
 1990年 国家公務員共済立川病院歯科口腔外科医員
 1991年 清水市立病院（現、静岡市立清水病院）口腔外科医員
 1995年 ドイツ・ヨハネスグーテンベルク大学 口腔・顎・顔面外科客員研究員
 2006年 慶應義塾大学医学部専任講師
 2012年 慶應義塾大学医学部准教授 現在に至る

現在の役職及び所属学会 等

・医学博士
 ・日本口腔外科学会専門医・指導医・代議員
 ・日本顎顔面インプラント学会専門医・指導医・理事
 ・日本がん治療認定医機構 暫定教育医・認定医（歯科口腔外科）
 ・日本口腔腫瘍学会評議員
 ・日本顎関節学会専門医・指導医
 ・日本顎顔面再建先進デジタルテクノロジー学会理事
 ・日本顕微鏡歯科学会評議員
 ・日本コンピュータ外科学会評議員

memo